

係	員	局	長	係	佐	權	長	局	員	係
										

和合

鹿屋市議会議員 川崎 勝 印

鹿屋市議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項の規定に基づき、下記の

記

政務活動費 240,000円

2 支出	60,263円
------	---------

項 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	60,263	1月27日～1月29日 徳島市・高知市 60,236円(別紙1)
研 修 費		
広 報 費	0	
広 聴 費	0	
要 請・陳 情 活 動 費	0	
会 議 費	0	
資 料 作 成 費	0	
資 料 購 入 費	0	
人 件 費	0	
事 務 所 費	0	
計	60,263	

3 残額 179,737円

① 調査研究費（令和7年1月27日～1月29日）

別紙1

研修視察 交通費等計算書

領収書No	支払先	金額	摘要
1	(株) トヨタレンタリース兵庫	18,190	レンタカー追加分 (ETC等)
2	(株) 吉田石油店	3,000	燃料費 (ガソリン)
3	神戸エムケイ (株)	7,364	燃料費 (ガソリン)
4	ザ・パーク栄町通4丁目	2,100	駐車場使用料
合計		30,654	(4名) 領収書原本は市来会派長
交通費等 按分		7,663 円	領収書 (コピー)

研修視察 旅費等計算書

	見積者	金額	摘要
書類①	有限会社 希 桜観光そよ風	174,400	航空券・レンタカー・ホテル(1泊)
領収書 5	旅費等 按分 (4名)	43,600 円	

研修視察 宿泊費

	見積者	金額	摘要
領収書 6	徳島グランヴィリオホテル	9,000	宿泊費 (1日目分)

会派研修費 60,263円

鹿屋市議会議員 川崎 勝

領 収 書

印紙税申告納
付につき長田
税務署承認済

登録番号:T1140001016534
領収書№: [REDACTED]
発行日:2025年1月29日

株式会社トヨタレンタリース兵庫

市来 洋志 様

神戸空港店

神戸市中央区神戸空港3番の2
TEL:078-302-0600

¥18,190

内訳

10%対象: ¥16,537 消費税: ¥1,653

扱者印



お支払方法 現金にて
上記正に領収いたしました。

ご注意
領収書に金額を訂正したもの又は、担当者印の
ないものは無効と致します。

備考

再発行
ETC料金
安心Wプラン料金



原本は市来議員へ添付

調査研究費 領収書等貼付台紙



株式会社吉田石油店
淡路SA上り線SS
兵庫県淡路市岩屋字池ノ谷3113-1
TEL:0793-73-2030
登録番号: T5470001010599

2025/01/29(水)12:09 2025/01/29

売上 現金払い

1913 002000
レギュラーガソリン ¥3000
14.43L, ②208 L-1 N-3
(内ガソリン税 953.8 ¥776)

合計 ¥3,000
(内税分消費税 ¥273)
(内税10%対象 ¥3000)
(内税10%消費税 ¥273)
※上記にて領収書とさせていただきます

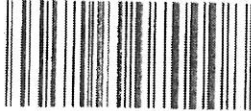
No.2064 担当:淡路SA上 01

おつり引換券

2025/01/29(水)12:09 2025/01/29

金銭金額 ¥7,000

0 0052E4 370008



神戸MK

納品書(領収書)

売上
2025年01月29日 17:04

現金払い

現金払い
レギュラー P-18 内税 10%
43.32L, ①170.00 ¥7,364
01020.00

合計 ¥7,364
(標準税率10.00%対象 ¥7,364)
内消費税等 ¥669
※上記にて領収書とさせていただきます。

お預かり ¥12000 お釣り銭 ¥4636

2025/01/29 (895510)

神戸エムケイ㈱
MK神戸空港前
登録番号:T5140001022388
神戸市中央区港島6-11-2
TEL078-303-6125

＜釣銭預り券＞

釣銭のお受け取りまたは入金紙幣の払い戻しは、3・4レーン7・8レーンの柱にある「自動精算機」にてお願いします

2025年01月29日 17:04

お買上金額 ¥7,364
お預り金額 ¥12,000
釣銭金額 ¥4,636



ザ・パーク栄町通4丁目
(株)兵庫第一興商 税率10%
T6140001023427

《領収書》

[NO. 2]
25年01月29日12:50 --01月29日14:30
駐車料金 2,100円

合計 2,100円
お預り 2,100円
お釣り 0円

4

原本は市来議員へ添付

調査研究費 領収書等貼付台紙

会派視察研修(令和7年1月27日～1月29日)

⑤

⑥

桜観光 そよ風

0001-0001
会計日: 2025/1/20

領 収 書

川崎 勝 様

領収金額

¥43,600-
(10%標準対象 ¥43,600)
(内消費税等 ¥3,963)

上記正に領収いたしました

但 旅 費 として

桜観光そよ風

鹿児島県鹿屋市

寿1-15-10

TEL: 0994-43-1111

登録番号: T7340002027190

担当者
領収書

領 収 書

[チェックイン]

部屋No. 724

ご利用期間 2025/01/27～2025/01/28

ご利用日 2025/01/27

川崎 勝 様

ご請求額 9,000円

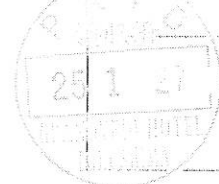
上記金額を領収いたしました

徳島グランヴィリオホテル

徳島県徳島市万代町3-5-1

TEL 087-624-1111

FAX 087-624-1112



株式会社グランドヴィリオホテル
〒760-0003 徳島県徳島市本町1-3-6-3

◆ご利用明細◆

ご請求額 9,000円

室料(1泊分) 9,000円
(10%税込 対象合計 9,000円
内消費税 818円)

ご入金額 9,000円(現金)

視察研修 報告書

日 程 令和7年1月27日(月)～1月29日(水)

参加者 (会派創生) 市來洋志、今村光春、川崎勝 繁昌誠吾

視察場所・研修事項

①徳島県徳島市(岸化学グループ・徳島化製事業協業組合 視察・研修)

(1) 誘致企業(岸化学産業)の現状と今後の展開について

②高知県真庭市(澁谷食品 視察)

(1) 誘致企業(澁谷食品(株))の現状と今後の展開について

○岸化学産業(徳島化製事業協業組合)の会社沿革

昭和2年 4月 先代 岸小三郎氏が個人営業にてへい獣集荷、化製事業(岸化学工業)を開始する。

昭和52年 4月 徳島化製事業協業組合を設立し、従来岸化学工業にて処理していた主要ミートボーンミール部門を継承移管し、新プラント米国ダップス社製新鋭無公害密閉式デューク連続精製システムを導入

昭和56年 7月 シャープレス低温処理、食用油脂製造工場建設

昭和60年 3月 ストードパーツ製、SBDRレンダリングシステム処理能力10T/Hを導入

平成7年10月 レンダリング新工場完成

平成8年 4月 精製工場完成

平成15年 7月 死亡牛専用工場完成

平成16年 3月 第2工場完成

平成18年 3月 フィッシュミール工場完成

○誘致企業の現状と今後の展開について

本市串良町細山田に鹿児島原皮工場を東原町に鹿児島食品工場を立地している。

岸化学産業は畜産物の処理過程から生ずる畜産副産物のレンダリング処理を行い、適切な有効利用の副産物を再生加工し、食品原材料・有機肥飼料原材料として重要な蛋白資源の再製を図り、畜産物の生産振興に還元することを目的としている。

グループとしては、北海道から九州まで関連企業17社、徳島県を中心に16道府県、全国的に事業を展開しています。近年では特別管理産業廃棄物の許可を取得し、関西・四国地域の医療廃棄物の収集運搬・処分を進めており、感染性のある特別管理産業廃棄物を取り扱うため、最高レベルの管理体制で処理を行っている。排水量はゼロであり、周辺環境に優しい構造になっています。大きな課題である医療廃棄物の処理にも貢献している。今後も「自然を大切に次世代の社会に貢献する企業を目指して」循環型社会の実現に取り組んでいくとのこと。(※工場等については撮影しませんでした)

<まとめ>

今回の視察研修で畜産の産業廃棄物処分について様々な現状を知ることが出来ました。産業廃棄物のしよりにについては地元・地域の理解が不可欠であるため、事業者の苦労は大変だったと思います。しかしながら、人間が生きていくために肉を食べることは欠かせないものであります。岸化学の工場では不要な部分をペットフードや肥料や飼料として再利用しており、循環型社会の構築には大きく貢献しています。鹿屋市は農畜産業が主要産業であるため、今後、建設される串良町の工業団地への誘致を検討する必要があると思っています。こういった事業はこれからの鹿屋市にとって必要な事業だと考えます。今後も勉強していきます。

○澁谷食品（株）の概要

澁谷食品は昭和 27 年の創業以来、おいしい芋けんぴと、その素材である「さつま芋」づくりにこだわり続けています。芋けんぴの生産量でトップを走り続けるシブヤグループは、さつま芋を使用したお菓子づくりのリーディングカンパニーとして、芋の可能性を掘り続けています。

澁谷食品（株）は昭和 34 年 5 月に会社設立され、さつま芋菓子の製造・販売 直営ブランド芋屋金次郎の運営を主に事業展開し、高知県高岡郡日高村本郷 716、従業員数 441 名となっている。

東京・大阪に営業所を構え、北海道・高知・九州に工場を有し、1981 年九州工場製造 1 課・2 課として本市串良町細山田（旧串良町時代）に設立している。

1996 年には自社ブランド「芋屋金次郎」を立ち上げ、四国はもとより東京・大阪・福岡に出店し販路を広げており、本市の芋が全国的に流通している。

○誘致企業の現状と今後の展開について

串良町の工場は、2006 年の台風災害、10 年後の 2016 年には豪雨災害により工場が浸水被害にあい 2017 年に同敷地内に新たな工場を設立している。

今後も「芋屋金次郎」の全国展開を目指し、1 次産業の「生産」から 2 次産業の「加工」、3 次産業の「商品販売」まで一貫して自社で行なっています。1 次・2 次・3 次のそれぞれを掛け合い産業を融合。経営の多角化を図り、新たな価値を生み出しています。6 次産業は、農業者の所得向上や雇用機会の創出につながるとされ、国や地域を挙げて推進されている。

現在の物価高騰・燃料高騰、また人材不足により新たな工場建設等は検討されていないようである。

<まとめ>

澁谷食品が本市串良町に設立されてから 45 年が経過したことを知り、本市にとって非常に重要な企業であるとか似ました。私は鹿屋市の農産物であるサツマイモを使った芋けんぴが全国のコンビニでも販売されていることをうれしく思いました。また、2 度にわたる台風災害、大雨による水害・浸水被害を受けながら新工場を設立し事業を継続していることに敬意を表します。今後も串良町での操業を心から願います

（参考 各種写真添付 4 枚）

令和 7 年 2 月 4 日

鹿屋市議会議員 川 崎 勝